

# 中野中新聞

## ★入学式★



はじめての教室 新しい教科書を前に

緊急事態宣言発令当日の入学式となった4月7日。体育館では「密」を避けるさまざまな条件のもと、それでも新入生の皆さんは元気いっぱい、緊張の中にも明るい表情でした。在校生、教職員も、229名の新しい小野中生とともに成長していこうと心新たにしたいとなりました。

## ♪新しく迎えた先生♪

- ① 宮崎 順一 (体育)
- ② 田淵 学 (体育)
- ③ 西本 秀幸 (理科)
- ④ 近都 裕美 (体育)
- ⑤ 岸本 由紀 (英語)
- ⑥ 西山 清香 (国語)
- ⑦ 中西 亮太 (社会)
- ⑧ 廣田健太郎 (技術)
- ⑨ 阿尾 剛 (新学習)
- ⑩ 宮地万里子 (養護)
- ⑪ 渡部 裕子 (国語)

## ◆主な学校行事◆

- ⑫ 片岡 巧巳 (国語)
- ⑬ 譯樋 七海 (事務)
- ⑭ 關橋 雅文 (初任者研修)
- ⑮ 小林 清司 (スクールアシスタント)
- ⑯ 小西 浩 (校務)

(予定) ※変更の可能性あります

- ・8、9年生確認テスト 6月1日
- ・9年生進路説明会 6月30日
- ・期末テスト 7月20日から22日
- ・1学期終業式 8月7日
- ・三者懇談 8月3日から7日
- ・夏季休業 8月8日から16日
- ・2学期始業式 8月17日
- ・トライやる・ウィーク 2学期で調整中
- ・修学旅行 10月12日から14日 (行き先調整中)

（その他の行事は決定次第、メール、ホームページ等で随時お知らせいたします。）

## 7年生だより

令和2年4月7日、例年とは少し違う形にはなりましたが、晴れて令和2年度の入学式が挙行されました。伝統ある小野中学校74期生となった229人の新入生。緊張と同時にこれから始まる中学校生活に、ドキドキワクワクで胸がいっぱいの入学式だったと思います。7年生担当の教職員もこれから始まる三年間に思いをはせ、胸いっぱい入学式となりました。とはいえ、いまだ臨時休校が続く、学校は再開できていない状況です。楽しみにしていた中学校生活もなかなか始められず、家庭での自粛生活が

続いています。みんなは家でどんな毎日を送っていますか。課題に取り組んでいますか。好きな本を読んでいますか。お手伝いをしていますか。体を動かしていますか。思うように外出もできず、ストレスもたまると日々かと思えますが、今の時にしかできないことにもチャレンジしてみてください。そんな中、先日の登校日には久しぶりにみんなの顔が見られて先生たちもうれしかったです。一日も早く今の状況が改善し、みんなが毎日元気に登校してくる日が来ることを心から願っています。

これから三年間、学期ごとに先生からみんなに学年目標を示していきたいと思えます。まず中学校生活最初となるこの1学期の学年目標は『仲間づくり』です。これからの中学三年間、楽しい時もつらい時も、何があってもこの学年229人は大切な仲間です。この1学期は、仲間の輪を広げていってください。その仲間はこれから中学三年間自分を支え、時には自分が大切な仲間を支えることにもなるでしょう。そしてこの学年全体が大きな一つの輪となり、一生の記憶に残る中学校生活にしてください。

## 8年生だより

いよいよ8年生。新しい学級、新しい仲間、新しい先生との学校生活が始まっているはずでした。しかし、臨時休校が続く、生徒の皆さんのいない学校は寂しい限りです。しかし、今は我慢の時、そして自主性を伸ばすときです。チャイムも鳴らないし、時間割もない生活の中では、皆さん自身の判断がすべてです。自分の将来のためにも、今すべきことを自分で考え、実行しましょう。そして、自分自身の成長へとつながっていきます。

8年生の一年間は、人として大きく成長することができる大切な時期です。中学校生活にも慣れ、なすべきことが見えてきた8年生にとって、飛躍の一年にしてほしいと思います。そのために、この一年でどんな力をつけたのか、何を頑張らなければならぬのかをしっかりと考えましょう。9年生につながるやり直しのきかない一年であることを忘れないでください。今自分がやるべきことに本気で取り組んだ者のみが味わえる達成感や充実感、そして感動は、



これから先、困難なことに立ち向かっていける原動力となるはず。二年後の自分の姿を思い描き、自分で自分を鍛えてください。皆さん、皆

## 9年生だより

皆さんの周りには、一年間共に支え合い、学びあった仲間、そしてこれからも磨き合う仲間がいます。8年生214名が一丸となり、小野中学校の中堅の学年として大きく成長できる一年にしましょう。

新学期のスタートに向け、大きな夢と希望を抱いていることと思います。しかし、昨年度末からの新型コロナウイルスによる臨時休校が続く、今では不安が積み重なっていることでしょう。様々な行事が今後どのように変更になるかは現段階ではわかりません。しかし、来年には必ず中学校を卒業し、それぞれの進路に向け、自分の足で進んでいかないとけないということだけはわかっています。どんな状況であってもそれだけは変わりません。だからこそ、進路実現に向けて『今』の過ごし方が大切になってきます。学校が始まっていないので、まだまだ受験モードにはなりにくいかもしれませんが、今のこの休校中の時間を大切にしないと取り返しがつかないことになってしまいます。

以前にも話しましたが、「人生楽ありや、苦もあるさ」です。今、楽をしていると後で必ず苦労します。来年度に向け、今の時間を自分と向き合う大切な時間にしてほしいです。そして、学校生活が始まったときには、9年生228名が輝ける最高の一年になるよう職員一同取り組んでいきたいと思えます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## ◎給食担当より

休校延長により4月5月の給食費月額口座引き落としはいたしません。小野市立学校給食センターでは、食物アレルギーのある生徒向けに「アレルギー予定献立表(詳細献立表)」を作成しています。給食センターのホームページでご覧いただけますが、ホームページが閲覧できない等で印刷物での詳細献立表をご希望の場合は担任までお申し出ください。

## 今できることに挑戦

### 見えぬ先に備えて

小野中学校長 藤原 俊則

新型コロナウイルス対策による臨時休校で、生徒や保護者に皆さんには大きな不安が続いていることでしょう。学校では、新年度が始まる前から次々と延期や中止されるもの（学習に関すること・大きな行事・部活動の大会等）に対して、生徒への影響が最小限になるように考えながら、今できること、今後やり直せるための整理、併せて学校再開に向けて当面の準備を進めているところです。

中学生の皆さんには、今の状況をなんとか乗り切るために、「自分には何ができるのか、何をしなければいけないのか」と自問してほしいものです。小野中では「自問」の取組があります。一人になって自分と向き合う時間、心を磨く時間としていま

す。今、一人になる時間が多くなっているでしょうが、自分を磨く挑戦につながるかと考えてはどうでしょうか。世の中の厳しい状況により、先の見通しもなく、前向きに考えることが難しいでしょうが、そんな中でも、互いを鼓舞し合ったり、感謝の気持ちを伝えたりする映像が流れるのを見かけます。苦境を乗り切るために

エールを送ろうとする人の姿から元気をもらうことがあります。皆さんも、今自分にできることを考え、それらがいつか自分のため、周囲のためになっていると信じて乗り切ってほしいと願います。

### ☆課題提出日の様子から

先日7日（木）に1回目課題提出日を実施しました。学年ごとに学級別の時間帯を分けて個別の時間を設定しました。前回生徒宅にポストイングした課題を預かるともに、新たに1週間分の学習課題や連絡物を

渡しました。休校により生徒たちと活動できなかった教職員は、生徒に会えるのを楽しみにしながら事前に個別の封筒詰めをし、当日を迎えていました。

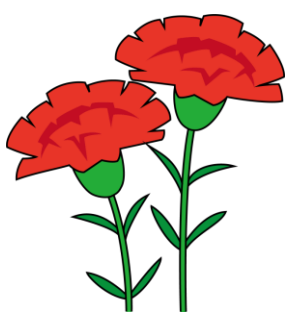


すがすがしい風が吹く早朝、指定時間よりも早めに登校してくる生徒がいました。ほとんどの生徒が久しぶりの制服姿となり、校門から学年指定の自転車置き場へ、そして昇降口へと立ち番の教職員に促され、間隔を十分にあげて担任が待っているテーブルに向かいました。その表情は久しぶりの照れも含まれていたようです。とても晴れやかに見えま

した。短時間ながらも課題の受け渡しだけに終わらず、担任からの状況確認や今後の励まし、学年職員たちからの丁寧な問いかけや接し方に明るく答えていました。天候にも恵まれ、昇降口前の広くゆったりとした空間で、とても有意義な時間が過ごせたことを教職員一同喜んでいきます。

### ☆保護者様へ 学校再開に向けてのお願い

もともとあった長期休業日でなく、先が見えない長い休みが続いてしまうと、生徒たちは不安と向き合いながら生活リズムを崩すばかりか、ストレスを抱え、心のケアも必要になることがあります。お子様の様子をよく観察していただき、学校再開に向けての準備や配慮をお願いします。



◆免疫力を高めるために  
○十分な睡眠

○適度な運動  
（昼夜逆転は絶対に禁物！）  
（人との接触のない  
体力づくりを！）

○バランスの取れた食事  
（親子でクッキングも！）

◆学校からの連絡を小まめに確認  
○ホームページにイベントの連絡や  
市教委からのお知らせ等を掲載

○連絡メールで課題提出日や登校準備に向けての連絡等を発信

◆困ったとき、相談したいときは  
学校に

○小野中学校

TEL 0794-63-2720